

新入荷商品のご紹介



西陣お召
さわやかな色合いの西陣お召で、これからの時期サラリと涼やかにおしゃれをしましょう。

154000円



むす美
伊砂文様 3300円
ひめむすび 3300円
100cmの風呂敷は、着物を二つに畳んで、包むのに最適です。いろいろな大きさに対応できる、一番重宝なサイズです。



花しおり 帯留め 7480円
三分紐 4400円
せっかくの着物でのお出かけチャンスは思いっきりおしゃれして。コンサートにお出かけの際は、音符の帯留めで気分を高めてGO!



印伝 財布 16500円
コスモスの花言葉は「調和」「謙虚」「乙女の真心」。特にピンクのコスモスは乙女の純潔とかわいらしいイメージにピッタリです。

趣味の着物、草履・下駄、着物のお手入れ、着付けなどお気軽にご相談ください。

きもの新聞 2022年4月号

ごあいさつ



新聞を書いているこの時期、満開の桜が私たちの生活を潤わせてくれます。最近の私の口癖は、『今日は、いい日ですね。こんな気候のいい日に仕事するなんてもったいないですね』です。ネガティブな今日この頃ですが、本音です。晴れた日は、ぽかぽか陽気の中ハンモックで昼寝をする妄想をしています。

5月の連休

5月3日(火) 4日(水)

特集 お召の魅力



お召というとどんな着物を想像しますか? カジュアル? フォーマル? 実はそのどちらもあります。
お召の定義は

・お召織(=八丁撚糸)を使用すること。お召織とは、1メートルあたり2000~3000回転の撚り糸のことです。

・同じ回転数の撚りをかけた、右撚り(S)のお召織と、左撚り(Z)のお召織*1を交互に2回ずつ、右左、左左と織ります。そして織上がりの後に湯の中に通して「シボ」を出し、「手もみ」しながら巾をそろえて乾燥させるのです。

(乾燥には自然乾燥、機械乾燥の2つのやり方があります)

(甘撚り糸...300回以下、並撚り糸...300~1000回、強撚り糸...1000回以上)

・白生地を染めるのではなく、染めた糸で織り上げたもの(=先染め)であること。

お召の魅力は何といてもサラリとした着心地で、これからの単衣の時期にはとって重宝します。最近では4月中旬から10月いっぱいまで単衣を着用することができるので、お持ちでない方は万能なお召を一枚持つととても重宝です。

SNSで情報発信中!

かわちやの新着商品や産地のものづくりの話、竹次郎カフェの開催日などSNSでも発信しています。

フェイスブック



kawachiya888

インスタグラム



kachuan888



呉服の河内屋

〒444-0521

愛知県西尾市吉良町上横須賀八王子62

https://www.gofuku-kawachiya.co.jp

メール info@gofuku-kawachiya.co.jp

tel 0563-35-0039 fax 0563-35-3539